

素子形式	D1UOR-31	器具番号		製造番号	
------	----------	------	--	------	--

1. 動作値

(試験条件) 動作時間整定:最小

整定	0. 10A	1. 20A	2. 40A	判定基準
動作値	A	A	A	整定値の±5%以内
許容誤差範囲	0.095~0.105A	1.14~1.26A	2.28~2.52A	

2. 動作時間

(試験条件) 動作値整定:最小 0→整定×200% (最小整定は3回測定)

要素\整定	0. 05s	15. 0s	30. 0s	判定基準
51GT1	~ ms	s	s	整定値の±5%以内 最小整定時は、 50ms以下 (※)許容誤差の下 限 値 ±50ms
51GT2	~ ms	s	s	
許容誤差範囲	50ms以下	14.3~15.7s	28.5~31.5s	

3. 第2高調波抑制

(試験条件) 基本波:最小整定値×300%

整定	0. 10A
動作値	%
許容誤差範囲	13±2%以内 (11 ~ 15 %)

※パネルLED点灯にて動作とする。

[共通項目]

1. 負担

判定基準:公称値の110%以内

回路	定格	公称値	測定値	測定値	判定
CT2次回路	I _o	5 A	0.3 VA	mV	VA
制御電源		110 V	5 W	mA	W

2. 電源開閉試験 制御電源入切、低下、上昇にて不動作を確認する。
3. 強制動作試験 強制動作にて表示、接点出力を確認する。
4. ランプテスト ランプテストにてパネル表示を確認する。
5. 自動監視試験 常時監視異常検出動作、点検動作にて異常の無い事を確認する。

判定	
判定	
判定	
判定	